

プロポーザル案に対する主な質疑・要望事項とその回答

(教職員や保護者等への説明会における質疑回答の概要)

1. 校舎の西側配置に対し西日や砂ぼこりの心配がある

【回答】西日の影響は深い庇やルーバー、換気・通風方式の工夫で十分凌げると考えています。また、砂塵についても普通教室を2階へ上げているほか、1階東側に配置される部屋は数少なく、大きな開口部は設けないことができるので、影響はあまりないと考えています。

校舎の西側配置については、特に西側住宅地への砂ぼこりや校庭の騒音の影響を低減することを考えたものです。また、教室における授業が、東側のバイパス道路やドライブインなどの騒音の影響を受けることが少ないように考えたものです。

2. 日中は暗くならないか(質問)

【回答】2階の教室や多目的スペースについては暗くなることはないと考えています。2階建てで隣棟間隔が約16mあり、1階の各室についてもそれほど問題はないと考えていますが、今後の設計で十分検討して行きたい。

3. 砂がプールに入らないか(質問)

【回答】校庭の砂がまったく入らないことはないが、プールの利用シーズン中に砂が入ることは極めて少なく、使用上の影響はないと考えています。今後、設計において、グラウンドの砂が入りにくいよう附属建物の配置等の検討は行いたい。

4. 支援センター(部屋の確保)が必要(要望)

【回答】地域に開かれた学校づくりからも必要性は認識しています。今後、どのくらいのスペース、位置、形態が適切か協議しながら全体のバランスを見て検討したい。

5. 日中の日光が十分各教室に入るか心配(質問)

【回答】日中、直射日光が十分各教室に入る必要はないと考えています。現状、冬でも、冬こそ陽が低く直射日光を遮るためにカーテンを閉めていると思います。むしろ夏の暑い時期は、陽が高く直射日光が入らないのでカーテンを閉めずにいられると思います。教室には十分な採光は必要だと思いましたが、直射日光はむしろ長時間あたらなくて良いものだと考えています。

6. 校舎の向きを変えることは可能か(質問)

【回答】さまざまな条件が緊密に関連しているので、現在の計画案を、そのまま向きを変えることはできません。プロポーザル案を白紙に戻すような変更になると思います。

7. 早い段階から設計・施工者と学校側の話し合いを進め、生活しやすく、使いやすく、メンテナンスしやすい学校としてほしい(要望)

【回答】わたくしどもも、そのような考えから今回の意見交換の場を設けました。今後もコミュニケーションが十分図られるよう努力したいと思います。

8. 保健室を玄関、職員室の近くに設置してほしい(要望)

【回答】特学との位置交換または特学を2階へ上げることが可能であれば、要望に沿えると思います。今後、協議・検討して行きたい。

9. ランチテラスは不衛生。教室のランチルームを設置してほしい(要望)

【回答】ランチテラスは常に給食をとるということではなく、天候のよいときなどに利用したり、運動会など校庭や体育館での催しの際に利用するなど、多目的なオープンデッキとしてさまざまな利用が考えられものと受け止めています。学校を多様な生活の場をつくりだすとともに、ゆとりある楽しい学校に貢献すると思います。今後、その必要性、利用方法や仕様については、十分協議・検討して行きたい。

また、ランチルームは全体の規模から設けることは困難です。ただし、多目的スペースをランチルームとして活用する可能性はあると思うので、今後、これについても協議・検討して行きたい。

10. 冬場の防風のため3階建てで東西に長い北側配置の校舎としてほしい(要望)

【回答】校舎を3階建てで北側配置としても、校庭の大半を防風することはできないと考えています。校舎を北側配置としても、風は北側からのみ吹くわけではなく、春から秋にかけてはもとより、冬季であっても南や東西の強風は吹き付けるので、その効果はそれほど大きくないと考えています。

11. 駐車場を校舎北側に配置してほしい(要望)

【回答】南側の駐車スペースは職員のほか、会議または社会体育、スポーツ少年団、地域開放等の長時間滞留する来客者用を想定しています。北側の駐車スペースは頻繁に外出する職員や緊急用、短時間の来客用として想定しています。駐車スペースのあり方は台数も含め、今後、全体のバランスを見ながら協議・検討して行きたい。

12. 体育館と校舎を上履きで移動できるようにしてほしい(要望)

【回答】現案は基本的には上履きで移動できることが可能です。ただし、体育館と校舎ではワックスが異なることが多く、床面保護からも別なシューズとすることが望ましいと思います。

13. 体育館の出入口は玄関以外に非常口4箇所を利用できるようにしてほしい。また、雨天時でも濡れないで出入できるような構造にしてほしい(要望)

【回答】日常的にも、また避難等の緊急時にも支障のないように入出口の配置や仕様には配慮したい。また、軒の出や庇など雨天時での使用にも一般的な注意は払って行きたい。

14. プールサイドは段差のないフラットな床としてほしい(要望)

【回答】段差のない床面としたい。ただし、周辺に排水路を設けるほか、水がたまらないように勾配をつける必要はあります。床仕上は専用のシートを予定していますが、詳細は今後、協議・検討したい。

15. 校庭の土砂はグリーンサンドがベターだと思う(要望)

【回答】今後、協議・検討します。なお、砂塵対策としてグリーンサンドのほか、表層材料に岩瀬砂と樹皮による表面活性処理土壌を利用した改良材混合土舗装など、飛散しにくい工法を検討しています。

16. 特殊学級は2階の1・2年生の近くがよいと思う(要望)

【回答】今後、関係者と協議・検討したい。

17. 耐震性はどのようなのでしょうか(質問)

【回答】現在の耐震基準に適合する耐震性を確保します。また、避難所ともなることから一般の建物に対し1.25倍の安全性を確保する構造設計とします。

18. 教室が2階にあることにより地震や火災の際の避難が心配です(要望)

【回答】堤ヶ岡小学校を始め多くの小学校が3階建てであること。中には4階建ての小学校もあり、むしろ安全性は高いと考えています。また、不審者侵入を始めとしたセキュリティ上も効果があると考えています。さらに、スロープの設置が可能なことや階段の数も多いので、問題ないと思います。ただし、1年生の児童も2階で生活するわけですので、避難経路については低学年児童の特質に配慮した設計に努めます。

19. バリアフリー：階段を広くして段差をなるべくなくしてほしい(要望)

【回答】階段はただ単に広ければよいというわけではありませんので、安全性、機能性、コスト、そして楽しい学校など総合的に考えて設計して行きます。そのほか床の段差解消をはじめ、エレベーター、障害者用トイレの設置などバリアフリーには十分配慮して行きます。

20. シックスクール対策に留意してほしい(要望)

【回答】学校環境衛生基準を遵守するほか、できる限り化学物質の発生しない建材の使用に努めていきたいと思っています。

21. 教室は広い方がよい(子どもの意見として)(要望)

【回答】限られた面積のなかで、広く使用できるよう、多目的室の構成や仕様を今後、十分協議・検討して行きたい。また、そのような可能性のあるものとしてこのプロポーザル案が優秀賞となったと認識しています。

22. 校庭に生活や理科で植物を育てる場所を作ってほしい(要望)

【回答】授業で必要な菜園等は整備したいと考えています。

23. 風・砂塵の対策をしてほしい(要望)

【回答】砂塵については普通教室を2階へ上げているほか、1階東側に配置される部屋は数少なく、出入口はもとより大きな開口部は設けないことができるので、校舎への砂塵の影響はほとんどないと考えています。校庭における防風対策は、今後、協議・検討して行きます。

また、周辺への砂塵の影響が少なくなるように、このような配置計画となっています。

24. 天気が悪い日でも遊んだりくつろいだりできる自由なスペースがあればよいと思います(要望)

【回答】現案は、天気の悪い日でも遊んだりくつろいだりできる、多様な場を用意できる提案であると受け止めています。具体的な運用については、今後の設計作業や協議のなかで検討したいと思っています。